



Doado Pelo
Povo Japonês

令和5年度草の根・人間の安全保障無償資金協力供与式の実施 (カスカヴェル2 特別支援教育施設リハビリ用機材整備計画)

2024年8月1日、在クリチバ日本国総領事館は、パラナ州カスカヴェル市「カスカヴェル障害者を支える親と友の会」（被供与団体）において、令和5年度草の根・人間の安全保障無償資金協力により整備されたリハビリ用機材の供与式を実施しました。供与式には、三井総領事夫妻、マスキオ被供与団体会長、パラニョス・カスカヴェル市長、同市日系社会代表など約40名が出席しました。

式典で、三井総領事は、「誰一人取り残さない」社会を建設する野望を実現する一歩として、今回の供与機材が障害を持つ生徒達のリハビリ活動の一助となることを心から望むと述べました。また、高度医療先進都市であるカスカヴェル市における多くの日系医療従事者の貢献についても言及しました。マスキオ会長は、被供与団体が500人超もの障害を持つ生徒を受け入れている点に触れつつ、今回の日本政府による支援の意義について紹介しました。

草の根・人間の安全保障無償資金協力は、地域の住民生活に根差す開発事業を実施する団体への供与を通じ協力を行うもので、基礎生活（BHN）及び人間の安全保障にかかる緊急性が高い分野（教育、保健・医療、水・衛生、災害等）において、行政サービスが届きにくい地域・人口に直接的かつ機動的に展開されるものです。



三井総領事による挨拶



記念プレートの除幕式



マスキオ会長による挨拶



パラニョス市長による挨拶



施設利用生徒による贈呈品



施設利用者との交流



供与機材



供与機材



メディアによる取材の様子



地元ラジオ局による三井総領事インタビュー

問合せ先：在クリチバ日本国総領事館
 電話 (41)3322-4919 (2 番) e-mail: cgjcuritiba@c1.mofa.go.jp